

令和 6 年能登半島地震支援

田辺農園のバナナを被災地に届ける（第一便）

さだまさし、栄養価の高い おいしいバナナをみんなに食べてもらいたい。

令和 6 年能登半島地震により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。被災地などで救助や生活再建に尽力されている方々に敬意を表するとともに、皆様の安全と 1 日も早い復興をお祈り申し上げます。

シンガー・ソングライターさだまさしが設立した公益財団法人「風に立つライオン基金」（所在地：東京都港区、代表：古竹孝一）は、ANA フーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中久敬）がエクアドルから輸入販売している田辺農園バナナを、被災された方々へ届けました。



バナナは低カロリーながらビタミンやミネラル、食物繊維がバランスよく含まれています。さだまさしは、予てより親交のある田辺農園の自然環境にも配慮した安全かつ美味しいバナナをお届けすることで、体と心の元気を少しでも回復していただきたいという思いで、ANA フーズと連携して今回の支援に繋がりました。

配布については、七尾市の「広域支援ベース@にしぎし」を拠点に、災害 NGO 結（ゆい）と株式会社弥栄フーズ（七尾市矢田新町）の配送協力のもと、七尾市から志賀町、穴水町、輪島市の避難所だけでなく、在宅避難をされている方々にもお届けしました。今後も第二便、第三便と支援を続けていく予定です。

◇お届け先

第一便・約 2000 本

- ・穴水町 （町役場にお届けし、穴水町さわやか交流館プルート他 指定避難所で配布）
- ・七尾市中島林業総合センター小牧集会所
- ・広域支援ベースから輪島市町野（輪島市東陽中学校「足湯と珈琲のサロン」で配布）
- ・広域支援ベースから輪島市・門前避難所、福祉施設・広岡住宅集会所・黒島公民館・グループホーム楓の家他



◆穴水町 環境安全課防災担当池上係長



◆輪島市町野東陽中学校でのサロンの写真



◆広域支援ベース@にしぎし

◇ 公益財団法人「風に立つライオン基金」とは



（設立：2015年8月10日 / 設立者：さだまさし（佐田雅志））大規模災害などで被災した方々に対し、物資支援やチャリティコンサート・シンポジウムを実施し、ささやかでもぬくもりのある支援を届ける。また、「いのち」や「平和」を守る為に奉仕活動や慈善活動をしている個人や団体に対する助成事業や、高校生ボランティア・アワードなどの顕彰事業を実施している。2020年度以降は、新型コロナウイルス感染症対策として、医療チームを介護福祉事業所に派遣し、感染管理勉強会を実施し、医療機関や福祉機関への感染防御物資やコーヒー・のど飴等の送付支援、在宅ケア等小規模事業所への助成支援等を実施している。

法人名：公益財団法人 風に立つライオン基金

所在地：東京都港区赤坂 6-12-11 赤坂甲陽ビル

代表者：古竹孝一

URL：<http://lion.or.jp/>